

Mito City International Association

(財)水戸市国際交流協会機関紙

第24号

2006.3.

第27回国際親善姉妹都市アナハイム市親善訪問 及びアメリカ行政・文化視察団派遣



11月12日から19日までの8日間、団長に加藤浩一水戸市長、副団長に福島辰三市議会議員とした総勢34名の親善訪問団が、水戸市の国際親善姉妹都市であるアナハイム市をはじめ、アメリカ各都市を訪問してきました。

アナハイム市では、アナハイム姉妹都市協会の皆さんの案内でサンキスト小学校、アストロミュージアム、ルネイン浄水場、オークキャニオン自然センターなどを視察、そして市役所訪問を経て行政、市民生活等への理解に務め市長や多くの市民の皆さまから歓迎を受けました。

加藤団長は、会談にて今後の両市の交流をさらに深め、水戸市の英語特区の支援や協力できる分野での相互支援についても意見交換をしました。

歓迎レセプションでは姉妹都市協会の皆さんを始め市民の方々の温かい雰囲気の中、団員各自が友好を深めてきました。

また、今回の訪問では今年11月、両市の姉妹都市関係締結30周年の記念式典を水戸市で開催するに際して、市長をはじめとする関係者の方々の訪問を要請しました。

【日程】

日次	月日(曜日)	地名	日程
1	11/12(土)	成田発、アナハイム着	空路、アメリカへ
2	11/13(日)	アナハイム	ディズニーリゾート視察
			サンキスト小学校、水戸橋、アストロミュージアム視察
			アナハイム市役所訪問
3	11/14(月)	アナハイム	ルネイン浄水場、オークキャニオン自然センター視察
			アナハイム市姉妹都市協会主催歓迎レセプション
4	11/15(火)	アナハイム発 ラスベガス着	商業施設視察、ラスベガス市内視察
5	11/16(水)	ラスベガス	グランドキャニオン見学
6	11/17(木)	ラスベガス	商業施設視察 フーバーダム視察
7	11/18(金)	ラスベガス発 ロサンゼルス発	ロサンゼルス国際空港へ 空路、成田へ
8	11/19(土)	成田着	成田到着、水戸市役所へ

日本語教室ボランティア活動について

2006年2月19日(日)センチュリープラザNAKAにて、国際ロータリークラブ第2820地区第4分区主催『Intercity Meeting』が開催されました。ロータリークラブの活動の一つに「識字率向上」があり、当協会が活動している外国人のための日本語教室ボランティアグループへ、教材や助成金などの支援をいただきました。当日は、日本語教室の生徒が、日頃の日本語学習の成果について発表しました。

贈呈式に出席して

MIJネットワーク2005年度後期幹事 館野 康子

2月19日(日)午後1時30分よりセンチュリープラザNAKAで開催された「国際ロータリーIntercity Meeting」に水戸市国際交流協会の遠西常務理事、せきれの会から茂木さん、体験発表をする小林優佳ちゃん、MIJネットワークの当番幹事としての館野が招待されて参加しました。ロータリーの活動目標となった「識字率向上」の為に、MIJネットワークと、子どもたちを支えている「せきれの会」を支援して下さることに、それぞれに助成金が贈られました。

今回のロータリークラブからの支援を深く感謝して、今後のMIJネットワーク研修会のために有効に使わせていただき、日本語学習者のためにより良い授業ができるように努力していきたいと改めて心に誓いました。



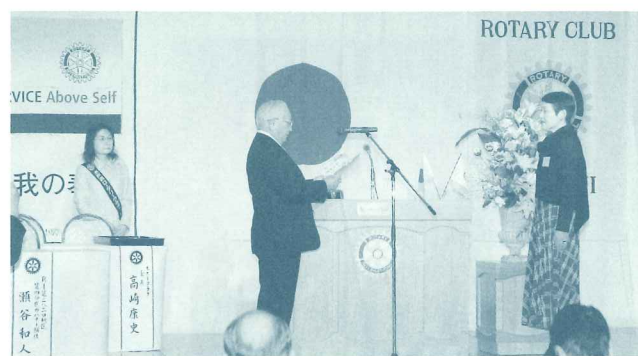
Intercity Meetingに出席して

子ども向け日本語ボランティアせきれの会 茂木 好美

国際ロータリー第2820地区の今年の重要テーマ「識学率向上」により、在住外国人に日本語を指導しているボランティアのMIJグループに辞書、教材、助成金を戴けることになりました。

第4分区ガバナー補佐、瀬谷和人様より、その贈呈式の席上で是非「体験発表」というお話がありました。

そこで子ども向け日本語ボランティア「せきれの会」の卒業生である小林優佳さんをお願いを致しました。まず一緒に作文を書いて、話し言葉にし、練習を致しました。会場へ向う車中でさえも何度も練習し、「もう少しゆっくりですか、これでいいですか。」と異文化の中で生活することの大変さをわかっていただきという小林さんの一途な思いが会場の皆様に伝わり、大きな拍手と励ましの言葉をいただきました。彼女にとっても良い経験と自信につながったとこの機会を下さった皆様に感謝申し上げます。



●世界の文化と料理講座

10月15日から6回シリーズの連続講座で、30組の親子がオーストラリアやミャンマーなどの料理を通して、それぞれの国の文化や習慣を学びました。



●外国人のための和菓子教室

11月6日木村屋主人を講師に迎え、椿や菊の花などの練りきりを体験しました。ハサミを使つての細工は、息を飲んでの作業でした。



●国際交流のつどい

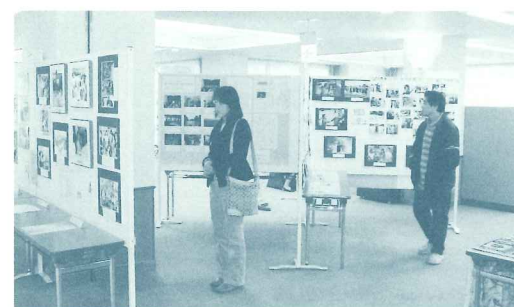
11月26日から2週間にわたり、センターを利用している国際交流団体等の活動状況を紹介するパネル展を開催しました。また、今年度は、「日本におけるドイツ年」にちなんで、茨城県日独文化協会や市立中央図書館とタイアップし、ドイツの伝統文化や最新情報を紹介するパネル展やドイツ大使館首席公使、東京ドイツ文化センター図書館長の講演会、親子クッキー教室などを同時に開催し、大盛況でした。



ドイツ大使館首席公使講演会



ドイツ環境保全ポスター展



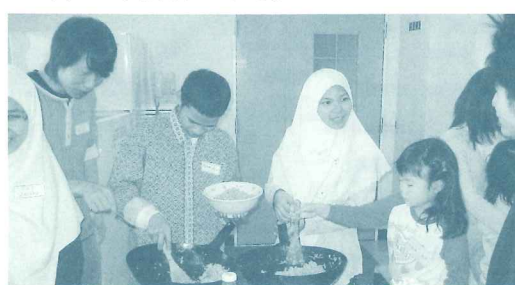
国際交流団体活動紹介パネル展示



親子ドイツクッキー教室

●親と子の国際講座

10月23日に韓国・中国・ネパールの国々を、2月11日にインドネシア・スリランカの国々の、料理やゲームなどを通して文化や語学を学びました。子ども向けにアレンジした料理は大好評でした。



●外国人のための日本料理教室

1月22日に日本料理店松川の亭主を講師に迎え、かつ丼や親子丼、茶碗蒸しなどを作りました。プロの裏技も伝授していただきました。



「日本に来て」

大成女子高等学校1年 小林 優佳

私は、2年前の6月に中国から日本に来て、水戸一中の2年生に入りました。

はじめは、日本語が全然分らなくて、とても大変でした。先生や友達が話しかけてくれて、何を話しているか全く分らなくて、一日中、ずっと一人で座っていました。

また友達の会話の中に自分の名前が聞こえてくると、何か悪口を言われているんじゃないかと心配したり、いつも不安でいっぱいでした。

日本の食べ物にもなれず、給食も食べられなくて、みんなが食事している間、じっと待っていました。学校に慣れるまでは、家に帰って泣いた日も多かったです。

せきれの会の先生方が、週2回学校で2時間ずつ、日本語を教えてくださいました。その



他に、土曜日や夏休みも先生方は、わざわざ時間を作って日本語を教えてくださいました。

その結果、少しずつ日本語が話せるようになり、また友達も出来るようになりました。そして、私は徐々に日本語が上手になり、友達もできて教科も分るようになって学校生活が楽しくなりました。

先生方はいつも私のために一生懸命、指導をしてくれたり、自分の子供のように可愛がってくれたので、私も先生方のためにも、一生懸命受験勉強をして大成女子高校に合格しました。

高校入学後は、普通に授業やテストを受け、日本の高校生と同じような生活をしています。現在、楽しい高校生活を送れることは、せきれの会の先生方のお陰です。いつもありがたく思っています。

将来は、私が話すことのできる中国語、韓国語、日本語を基にして英語を、もっともっと深く勉強して、みんなに役立つ通訳を目指して頑張っていきたいと思っています。

●日本語教室ネットワーク研修会

1月29日に横浜国立大学留学生センター教授を招いて、日本語ボランティアの技術向上を目的に研修会を開催しました。

●世界の文化と音楽講座

2月1日から4回にわたり「クラシック音楽でめぐるヨーロッパの街」と題し、水戸芸術館音楽部門の協力で開催しました。定員を大幅に超える人気講座でした。



●外国人のためのスキーツアー

2月17日に猪苗代スキー場でスキー教室を開催しました。雪を見るのも初めての方もいて、慣れないながらも楽しくスキーを満喫していました。



●JSLカリキュラム研修会

3月9日に、JSLカリキュラム(日本語を母国語としない子どものための学習支援)を実践している神栖市立大野原西小学校を訪問し、授業参観や研究討議を行ってきました。



●外国人のための市内ウォッチング

3月10日に、植物公園、清掃工場、お菓子博物館を見学し、いちご狩りを体験しました。4月から始まるゴミ有料化の話やイチゴをおなかいっぱい食べて楽しい1日でした。



INFORMATION

◇インターネット利用サービス

センター2階にコンピュータを設置しています。インターネット、コンピュータのワープロ・ソフト、表計算ソフトなど、いずれも30分100円で利用できます。

◇どうようサロン

毎週土曜日の午後1時～3時にセンターロビーで開催しています。お茶を飲みながら、世界各国の皆さんとおしゃべりしてみませんか。外国からの皆さんには、3分間無料で利用できる国際電話「ふるさとでんわコーナー」もあります。予約の必要はありませんので当日、直接おこしください。

◇機関紙へのご意見や感想をお待ちしています。

この機関紙は非木材紙(ケナフ100%)を使用しております。地球環境に優しい「大豆油インキ」を使用しております。

(Printed by KOWA PRINTING Co.LTD.)



◇『CITY MAP MITO』及び

『水戸の生活ガイドブック』

英文版水戸市『CITY MAP MITO』や外国人が水戸での生活に役立つ情報を掲載した『水戸の生活ガイドブック』(日英併記)を差し上げています。ご希望の方は当協会までご連絡ください。

◇相談受付

国際交流についての相談を受け付けています。相談者は外国人、日本人を問いません。秘密は厳守します。直接国際交流センター事務室へおいでください。また、電話やEメールでも受け付けています。

開館時間：午前9時から午後9時まで
休館日：月曜日、祝日

〒310-0024 水戸市備前町6-59
水戸市国際交流センター内
(財)水戸市国際交流協会

Tel:029-221-1800 Fax:029-221-5793

<http://www.mitoic.or.jp/>

E-mail: mcia@mito.ne.jp

水戸市国際交流センター案内図 Area Map & Transportation Guide

